



金色の風を奉納する小野会長㊦

## 令和1年産「金色の風」を中尊寺に奉納 食味品質ともに最高の出来

当JAとJA江刺、JA岩手ふるさとの「金色の風」栽培研究会は12月10日、中尊寺で岩手県オリジナル水稲品種「金色の風」奉納式を行い、出来秋に感謝しました。式後には、参拝者に「金色の風」（300g入り）を配りながらPRしました。当JA研究会の小野正一会長は「天候に悩まされた年だったが無事奉納することができて、ほっとしている」と話しました。



体験発表をする木村さん㊦

## 新規就農者の支援体制強化を目指して 日頃の思いを自由に意見交換

JAは11月27日、新規就農者の支援体制強化と若い意見を部会活動に取り入れようと初めて新規就農者と園芸・稲作部会役員との意見交換会を開きました。新規就農者と新規就農支援を活用している研修生の体験発表の他、ワーキンググループでテーマについて意見を交わしました。研修生の木村香織さんは「他の部会の取り組みなどが聞けた。今後の参考にしていきたい」と話しました。

## NEWS

### 干支の押し絵で新年を

JA女性部東山中央支部は12月11日、JA生活シーダーの鈴木洋子さんを講師に干支の押し絵教室を開きました。



### マフラーとポーチを作製

JA女性部一関中央支部は11月22日、JA生活シーダーの滝上盛子さんを講師に家の光記事活用の手芸教室と、家の光講師による介護予防教室を開きました。



### カレイ3枚の長寸で順位を決定

JA室根青年部は11月24日、交流や新規部員の獲得、被災地支援を目的にカレイ釣り大会を開き、部員や他業種の方など33人が参加しました。



### このみんの法被姿で舞

JA女性部一関中央支部萩荘支部と市野々支部は12月7日、歳末助け合い市民芸能まつりに参加し息の合った踊りを披露しました。





手分けして焼肉のたれを手作り

## 人気の焼肉のたれ作り

地元産の食材をたっぷり使用

JA女性部平泉中央支部は11月25日、焼肉のたれ講習会を保健センター（平泉）で開きました。13人が参加し、レシピを見ながら手分けして作りました。部員が栽培したタマネギやニンニクその他、地元産のリンゴを使用。焼肉のたれだけでなくドレッシングなどにも幅広く活用できます。小野寺キイ子部長は「地産地消に力を入れた女性部活動をしている。部員拡大につながるとうれしい」と話しました。



子どもたちの成長願い米を提供

地域貢献活動の一環で取り組み  
玄米23袋を見童養護施設藤の園へ贈る

JA集落営農組織連絡協議会は12月12日、児童養護施設藤の園にひとめぼれ22袋（1袋30キロ）、こがねもち1袋を贈りました。JA青年部協議会が同施設に野菜などを無償提供する活動に賛同し、昨年からの提供を始め、総会に同施設の園長を招き施設の紹介をもらうなど取り組みへの理解醸成を図ってきました。藤江修会長は「協議会内で呼び掛けながら、活動を続けていきたい」と話しました。

## TOPICS

### 県選出国議員などに要請書も

JAいわてグループは12月3日、「食料・農業・農村振興フォーラムinいわて」を北上市で開き、次期「食料・農業・農村基本計画」の見直しについて方針を共有し理解を深めました。



### 相続税の正しい知識を

JAは12月4日、相続税税金セミナーをJA西部営農振興センターで開き、税理士の穀田有一さんを講師に相続税について学びを深めました。



### 佐々木さんへ感謝状を贈呈

金沢小学校（花泉）5年生は11月26日、お米の収穫祭を開き栽培指導をいただいた佐々木弘さん（花泉）やJA青年部員などを、おにぎりとおみそ汁でもてなしました。

### おにぎりに感謝を込めて

厳美小学校（一関）5年生は12月13日、収穫祭を開き田植えと稲刈りの指導をいただいた田んぼ所有者の佐藤克徳さんや地元農家を招き感謝を伝えました。

